

第 50 回全日本実業団男子ソフトボール選手権大会

# 大会記録

決勝 7 月 19 日 ( 月 ) 12 時 00 分～ 会場名 揖斐川健康広場ビッグランド  
デンソー ( 愛知県 ) × 日新製鋼 ( 広島県 )



決勝点となった 2 回のホームイン



見事完封で試合を制した、デンソーの村里投手

## スコア

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
日新製鋼	0	0	0	0	0	0	0			0
デンソー	0	1	0	0	0	0	×			1

バッテリー 【先攻】新本 浩一ー逢澤 尚通 【後攻】村里 和貴ー久保田 稔

本塁打 三塁打 : (デンソー) 川崎 智秋 二塁打 : (日新製鋼) 荒木 貴則

## 戦評

デンソー辛勝し 19 年ぶり 4 度目の優勝を飾る。デンソーは 2 回、4 番川崎の左翼線 3 塁打で好機を作り、久保田の内野ゴロの間に 1 点を先取、この虎の子の 1 点を村里投手が相手打線を散發 3 安打に抑え完封勝利する。

一方日新製鋼 4 回 2 死 3 塁・7 回 2 死 2 塁の好機を作るも、相手投手に要所を締められ 6 回目の優勝を飾ることが出来なかった。

## 勝者インタビュー

### 監督

今大会苦しい試合が続いたが何とか勝った。ピッチャー、バッターがよくがんばった。このあと全日本選手権、日本リーグ、決勝トーナメントと続くので、連覇したい。

### 主将

今年はバッティングの調子が悪くここまで来れるか心配だったが、試合を重ねるごとにどんどんヒットが打てるようになり雰囲気も良くなったこと、またピッチャーも失点を最小限に抑えたのが勝因です。今後も大きな大会が控えているので、しっかり勝ちたい。